

# 人がイキイキ町がキラキラ鶴田の創造

## ～町民が主役のまちづくりを目指して～

### 町制施行40周年に臨んで

鶴田町長 井上 章三



町民の皆さん、新年おめでとう  
ございます。一年の計は元旦にあ  
りと申しますが、新たな願いや抱  
負を胸に、健やかなお正月をお迎  
えのことと存じます。

本町では第四次鶴田町振興計画  
と共に、奥薩摩・水と緑の郷（さ  
と）づくり構想を推進しておりま  
す。昨年はわが町に新しい名所が  
誕生しました。九州初の「奥さつ  
まホテル舟」です。実行委員会の  
皆さんの熱意とご尽力により、大  
好評を博しました。

また紫尾区の区湯の改築は、区  
の皆さんの熱意が実り立派なもの  
が完成しました。町では交流棟を

建設中ではありますが、県と相談を  
しながら池や駐車場整備などの周  
辺整備も進める予定にしている  
ところ。地域の資源を生かすた  
め、町民の皆さんが積極的に取り  
組んで下さる姿勢に、頼もしい力  
を感じます。

一方ダム管理所では、昨年末か  
ら「水源地ビジョン」に基づき、  
へらぶな岬にヘリポートを備えた  
湖面進入路の整備事業に着手しま  
した。これは、念願であった湖面  
利用への道を拓くものであり、奥  
薩摩の魅力がさらに広がっていく  
ことになります。

さて、本年わが町は町制施行40  
周年という節目の年を迎えます。  
先人の努力に思いを馳せながら、  
今後の発展を期す記念の年にした  
いものであります。ご承知のよう  
に、わが町は『家庭の日』を日本  
で一番先に制定したという先人た  
ちの智恵が記録されています。家  
庭こそ発展の基・力の源として、

助け合いの心や人情のぬくもりを  
育んできたのだと思います。そし  
て山の幸・川の幸に恵まれながら、  
奥さつま米をはじめ、いちご・新  
ごぼう・たばこ・きんかん等々、  
たくさん産物を生産する町とし  
て成長し、また畜産の優秀な産地  
としても名声が高まってきました。  
今、地方分権時代に向けて、市  
町村合併の協議が進められており  
ます。お互いを必要とする町が結  
集し、より大きな規模と能力をも  
った、活力のある奥薩摩の地域を  
つくるのが肝要だと思えます。  
その時、わが町の人材と資源は、  
地域を高め奥薩摩の発展に貢献す  
る大きな力をもっている確信し  
ます。

40周年の門出に、皆さんと共に  
一層の飛躍をめざし、勇往邁進を  
誓って、挨拶と致します。

### 4町合併に望みを託す

鶴田町議会議長 東 哲雄



町民の皆さん、新年明けまして  
おめでとございます。2003  
年の新たな年に大きな期待を抱き  
新年をお迎えのことと心からお慶  
びを申し上げます。

去年は歴史的に日本国民を驚か  
せた「小泉訪朝」を機に、拉致と  
いう実態を私たちに明確に認識さ  
せるものとなりました。拉致被害  
者5名の日本帰国は実現しました  
が、その家族また他の方々の一日  
も早い帰国が国民の願いであり、  
この問題は今始まったばかりです。  
この解決に向け、今後は政府の日  
本外交の真価が問われることにな  
ります。また先の小泉内閣以来、

初の内閣改造も行われ、日本再生  
に向け新たなスタートをしました。  
ただ、未だ日本経済はなかなか活  
気が出ない状況が続いています。  
景気の回復が具体的に見える年  
になることが国民共通の願いであ  
り、不況デフレからの脱却に期待し  
ます。

本町においては、第51回県畜産  
共進会において、未だ例のない5  
頭の出品がされるなど特にその活  
躍が目立った年でありました。B  
SE発生以来畜産を取り巻く状況  
は非常に厳しいものがありました  
が、子牛の価格も以前に回復して  
おり、今回の活躍と合わせ本町地  
域の畜産の活況につながってくれ  
ればと願っています。

また、これまで30年間続けられ  
てきた米の減反政策に今回「米、  
政策大綱」が示され、今後は米の  
政策転換がなされることになりま  
す。更に地域間競争が厳しくなる

のは必至であり、強い危機感に立  
った取り組みが一層求められるこ  
とになります。

さて、地方分権を受け、今、市  
町村合併は枠組み等を含めいよ  
い局面を迎えています。私たちは  
祁答院地区4力町合併を基本にし  
ながら現在は3力町による「薩摩  
東部地区任意合併協議会」を設  
置し、今後に向けての作業が進め  
られているところです。ただ、祁  
答院町の住民の中からも4力町合  
併を望む声が多く、その状況を見  
極めながら適切な対応をしていく  
ことが合併に悔いを残さないこと  
と思っています。

今後も市制施行を目標にし、議  
会としても努力を傾注して参りま  
す。最後に町民のご健勝とご活躍  
を祈念申し上げ新年のあいさつと  
いたします。